

# 農 研 速 報

平成 30 年 7 月 11 日日発行

茨城県農業総合センター農業研究所

〒311－4203 茨城県水戸市上国井町 3402

TEL 029－239－7212 FAX 029－239－7306

生育状況（6 月 28 日現在，水戸市）

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	これまでに講じた対策 及び今後の方針	備考			
	本年	平年対比							
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ	平年より早い	気象概況：5月第4半旬～6月第5半旬(直近5カ年の平年値との比較。水戸地方気象台観測値) 上記期間の平均気温は20.2℃で、平年並(19.9℃)だった。 降水量は154mmで、平年(197.3mm)に比べてやや少なかった。 日照時間は251.4時間で、平年(290.5時間)に比べて少なかった。	小雨による欠株 及び生育遅滞 が一部見られる。  イモキバガやナ カジロシタバな などによる食害が 見られる。	特になし。				
	つる伸長期・ 塊根肥大初期								
	べにはるか								
	つる伸長期・ 塊根肥大初期	平年より早い	地上部の生育は、「ベニアズマ」と「タムユタカ」では、主茎長が平年を上回り、つる重も平年より重かった。「べにはるか」でも、過去2年平均を上回った。						
	タムユタカ	平年より早い	地下部の生育は、「ベニアズマ」で1株当たり塊根数が平年を上回り、塊根1個重は平年並、総いも重は平年より重かった。「タムユタカ」では、1株当たり塊根数、塊根1個重、総いも重は平年並であった。「べにはるか」では、いずれも過去2年平均を上回った。						
	つる伸長期・ 塊根肥大初期						挿苗後の5月第4半旬～第6半旬の平均気温が19.5℃で、平年(12.8℃)に比べて6.7℃高かったため、生育が早まったと考えられる。		

表 生育調査(挿苗後42日、6月28日調査)

品種	主茎長			分枝数			つる重			総いも重			1株当たり塊根数			塊根1個重		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	47.4	262 (18.1)	170 (27.8)	6.9	152 (4.5)	131 (5.2)	67.3	408 (16.5)	237 (28.4)	16.4	498 (3.3)	141 (11.6)	4.7	221 (2.1)	154 (3.0)	8.8	226 (3.9)	100 (8.8)
べにはるか	27.6	162 (17.0)	167 (16.6)	5.2	118 (4.4)	107 (4.9)	77.4	538 (14.4)	286 (27.1)	18.8	672 (2.8)	314 (6.0)	5.3	312 (1.7)	221 (2.4)	8.9	217 (4.1)	153 (5.8)
タムユタカ	30.2	153 (19.8)	154 (19.6)	4.0	146 (2.7)	147 (2.7)	24.9	356 (7.0)	340 (7.3)	1.5	112 (1.3)	108 (1.4)	2.6	130 (2.0)	123 (2.1)	1.4	88 (1.6)	96 (1.5)

( )内は前年または平年の数値。平年値は平成25～29年(5カ年)のデータの平均値。※ただし「べにはるか」は平成28～29年(2カ年)のデータの平均値

塊根は直径3mm以上のものとした。

挿苗日:5月17日(「ベニアズマ」、「べにはるか」は黒マルチ栽培、「タムユタカ」は無マルチ栽培)、栽植密度:400株/a(畦間100cm×株間25cm)、施肥量(kg/a):N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.3-1.0-1.0

農研所内圃場における生育状況 (6月28日撮影)



ベニアズマ

べにはるか

タマユタカ